

MEMO

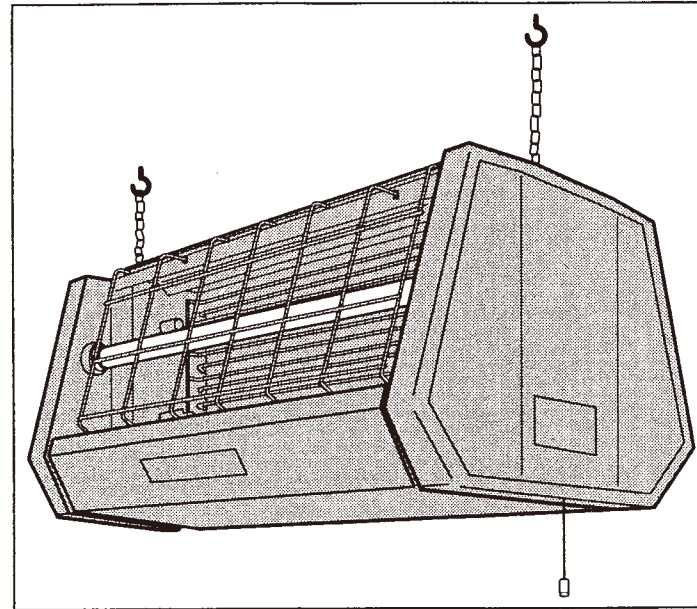
ピオニ 電撃殺虫器

屋内吊り下げ専用

取扱説明書

型式 α -10, α -15, α -30

保証書付



このたびは、ピオニ電撃殺虫器をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございました。

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。また、お読みになった後は、いつでもご覧になれるところに大切に保管してください。

もくじ

	ページ
特に注意していただきたいこと	1
各部の名称とはたらき	3
使用方法	4
お手入れのしかた	5
「故障かな?」と思ったら	8
アフターサービス	8
仕様	9
保証書	10

朝日産業株式会社

〒456 名古屋市熱田区一番三丁目3番1号
TEL (052) 671-5191

朝日産業株式会社

1 特に注意していただきたいこと

安全のために必ずお守りください。

◇ご使用前に、この「特に注意していただきたいこと」をよくお読みの上、正しくお使いください。

◇ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

警告

誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷を負う可能性が想定される内容

注意

誤った取り扱いをしたときに、傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容

絵表示の例



○記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)を表しています。

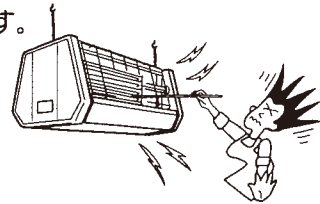


●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合はアースを確実に取りつけてください)を表しています。

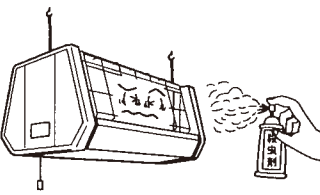
◇お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に大切に保管してください。

警告

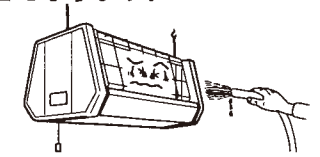
●金属棒やカーボン製のつりざお等で電撃格子に触れないでください。触れますと感電します。



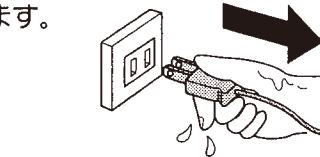
●殺虫剤など可燃性スプレートの噴霧はしないでください。引火・爆発の危険があります。



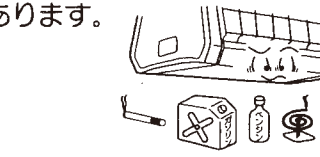
●直接水をかけての清掃はしないでください。電気部品の絶縁が悪くなり、感電・火災の原因となります。



●お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で抜き差ししないでください。感電することがあります。



●火のついたローソク、蚊とり線香、たばこ、ストーブなどの火気、また揮発性の引火物を近づけないでください。変形や火災の恐れがあります。



1 特に注意していただきたいこと(つづき)

警告

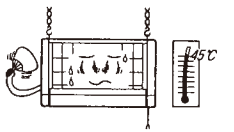
●分解・修理・改造は絶対にしないでください。



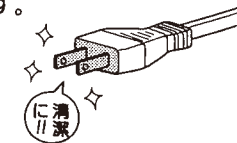
感電・火災・けがの原因になります。

◎故障と思われたときは、販売店にご連絡ください。

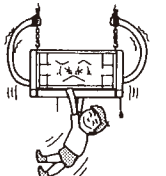
●周囲温度が45℃以上になる所でのご使用はしないでください。電気部品の絶縁が悪くなり感電・火災の原因になります。



●電源プラグの刃及び刃の取付面にほこりが付着している場合は、よくふいてください。火災の原因になります。

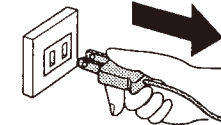


●本器にぶら下がったり、強くゆすらないでください。落下してけがの原因になります。

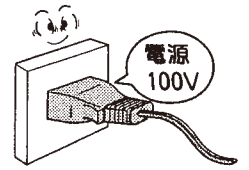


注意

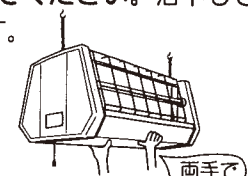
●電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端のプラグを持って引き抜いてください。コードを持って抜くと、感電・ショート・発火の原因になります。



●電源は100V専用コンセントを使用してください。100V以外では、感電・発火の原因になります。



●虫受け皿をはずすときは、必ず虫受け皿を両手でもってはずしてください。落下して、けがの原因になります。

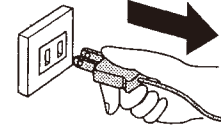


●捕虫ランプを交換する際は、十分に冷めたことを確認してから行ってください。

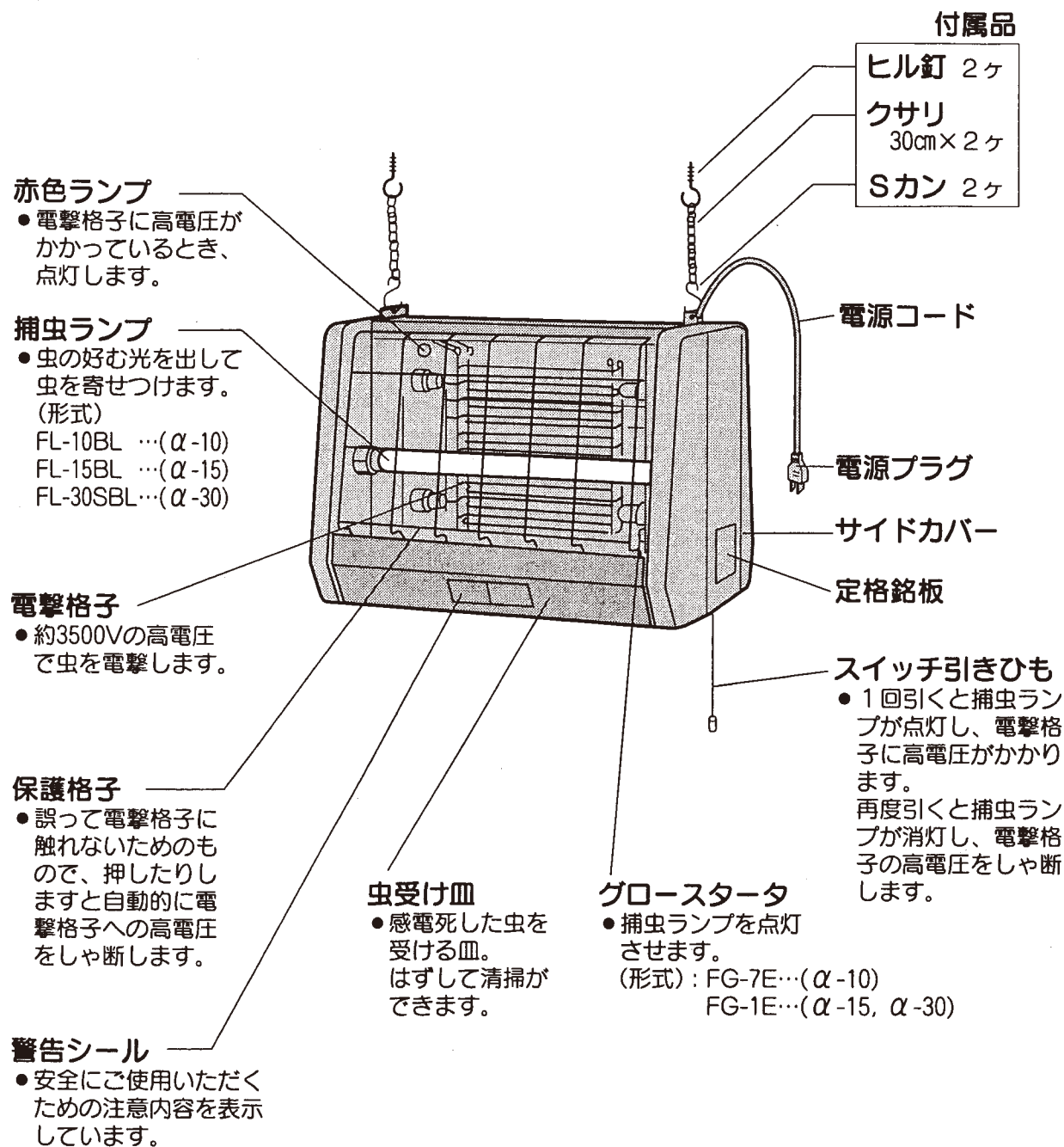


電源を切ってもしばらくは熱いためやけどの原因になります。

●長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電・漏電・発火の原因になります。



2 各部の名称とはたらき



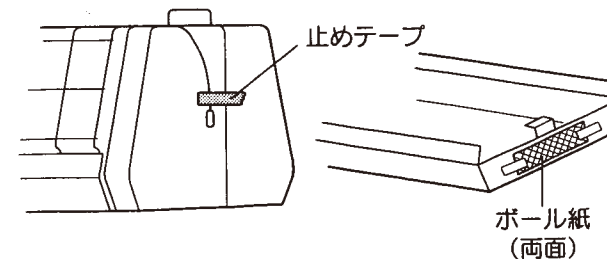
警告シール

	<p>警告</p> <ul style="list-style-type: none"> ●電撃格子には絶対にさわらないでください。電撃格子に触れると感電します。 ●カバーは絶対にはずさないでください。内部をさわると感電する恐れがあります。
	<p>注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ●お手入れ及びランプを交換する場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で抜き差ししないでください。感電することがあります。

3 使用方法

ご使用になる前に

- ご使用前に、スイッチの引きひも止めテープおよび虫受け皿の傷防止用のボール紙(両面)を必ずお取りください。

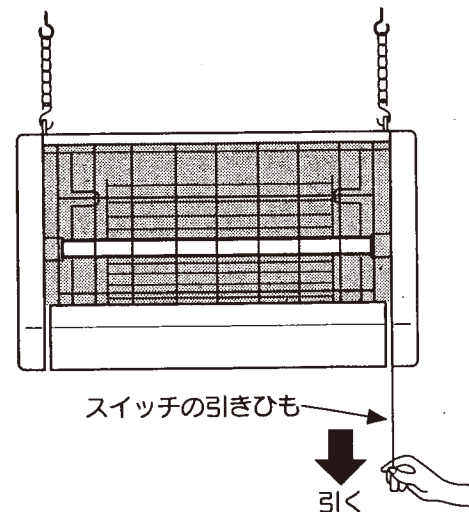


◇スイッチの引きひもを1回引く。

- 捕虫ランプが点灯し電撃格子に高電圧がかかります。
- スイッチは引くごとに通電・しゃ断を繰り返します。「カチッ」と音がするところまで引いてください。

お願い

- スイッチが「カチッ」と音がした後、さらに引き続けしないでください。引きひもが切れたり、スイッチ故障の原因となります。



1. 捕虫ランプの誘引効果で虫を集めます。
2. 虫が高電圧のかかった電撃格子に触れると、電撃効果で感電死します。
3. 感電死した虫を虫受け皿に受けます。

注意

- 電撃時に近くの無線機器に雑音が入ることがあります。

◇ご使用をやめる場合は、スイッチの引きひもを再度引いてください。

捕虫ランプが消灯し、電撃格子の高電圧をしゃ断します。

お願い

- 節電のため昼間はスイッチを「切」にしてください。
- 電撃格子はいつも清潔にしてください。汚れたままにしておきますと、故障の原因となります。
- 捕虫ランプが汚れている場合はよく清掃してください。汚れたままにしておきますと、虫の寄りつきが悪くなります。
- 捕虫ランプの両端が黒くなっていたり、点灯中にちらついたりする場合は、新しいランプにお取り替えください。(ランプの形式は9ページの「仕様」をご参照ください。)

清掃のしかた、ランプの交換のしかたは5～7ページを参照してください。

4 お手入れのしかた

いつまでも快適にご使用いただくためには、日頃のお手入れが大切です。
 なお、安全にお手入れをしていただくために、ゴム手袋の着用をおすすめします。

■次の点にご注意ください。



①お手入れの時には、必ず電源プラグをコンセントから抜き、捕虫ランプ及び赤色ランプの消灯を確認してください。



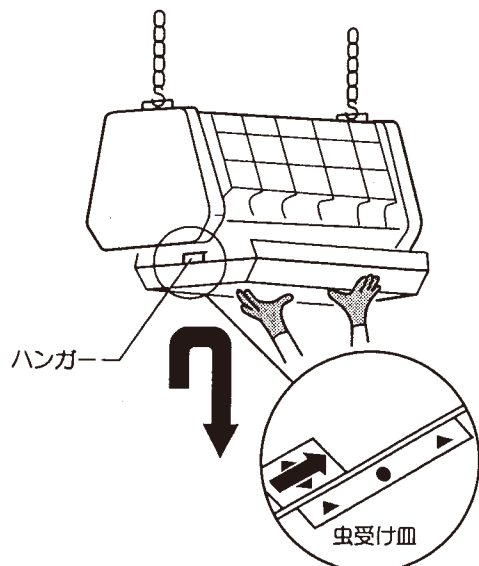
②洗剤や水などを直接かけないでください。電気部品の絶縁が悪くなり、感電・火災の原因になります。

③シンナー・ベンジン・みがき粉などは表面をいためますので使用しないでください。

④お手入れには中性洗剤をお使いください。

虫受け皿をはずすには

虫受け皿を軽く持ち上げ、サイドカバー底の矢印シールの方へ水平にずらして下へはずします。

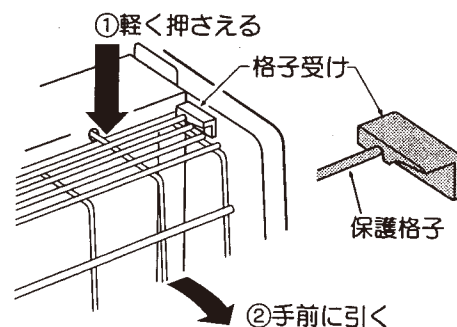


保護格子を開けるには

本体上部の小判穴の引っかかり部を軽くおさえ手前に開く。

ご注意

虫受け皿をはずさないで、保護格子を開きません。



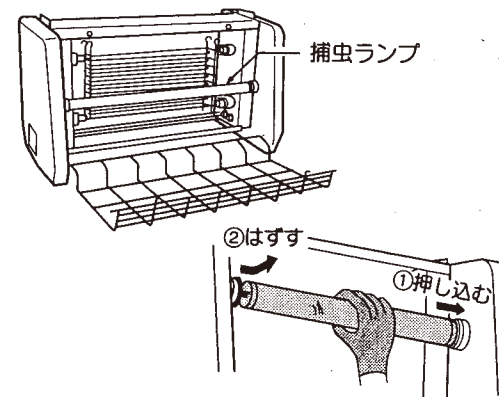
4 お手入れのしかた(つづき)

捕虫ランプの交換は

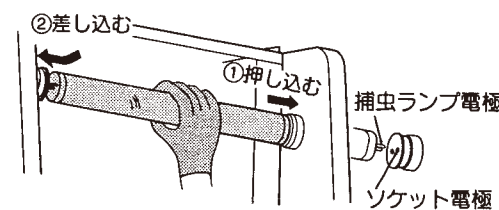
注意 電源を切ってもしばらくはランプは熱いため冷えたことを確認してから取りはずしてください。

①5ページの「保護格子を開けるには」により保護格子を開ける。

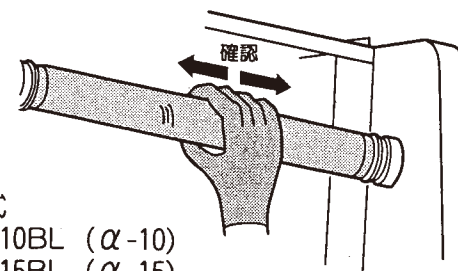
②捕虫ランプを持ち、左右どちらかの方向へ押し込みはさず。



③新しい捕虫ランプ電極部のどちらか一方をソケットに差し込み押し込んでもう一方をソケットに差し込みます。



④捕虫ランプを持ち左右に押し込み確実に差し込まれていることを確認する。



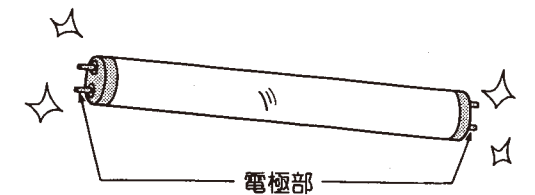
形式
 FL-10BL (α-10)
 FL-15BL (α-15)
 FL-30SBL (α-30)

捕虫ランプの清掃は

捕虫ランプの汚れを落とす場合は、やわらかい乾いた布でふいて汚れを落としてください。汚れがひどい場合は中性洗剤を溶かしたぬるま湯に柔らかい布をひたし、よくしぼってからふいてください。

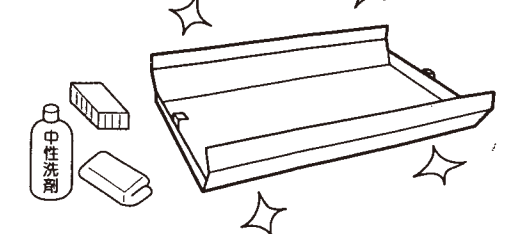
注意

●電極部がぬれた場合は乾いた布でふきとり十分乾いてから差し込んでください。ぬれたままで差し込みますと感電・漏電などの原因になります。



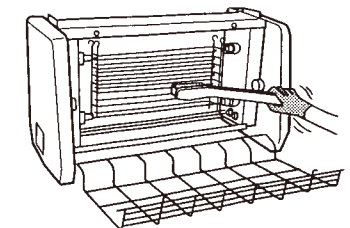
虫受け皿の清掃は

通常はたまった虫を捨てるだけで十分ですが、汚れがひどい場合はスポンジなどに中性洗剤をつけて洗い、水気が残らないようにきれいにふき取ってください。



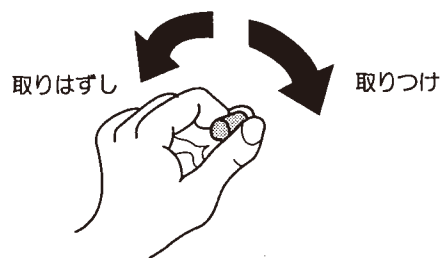
電撃格子の清掃は

電撃格子が汚れますと殺虫能力が低下します。ブラシなどで汚れを落としてください。

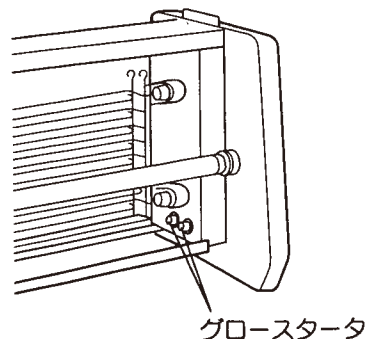


4 お手入れのしかた(つづき)

グロースタータの交換は



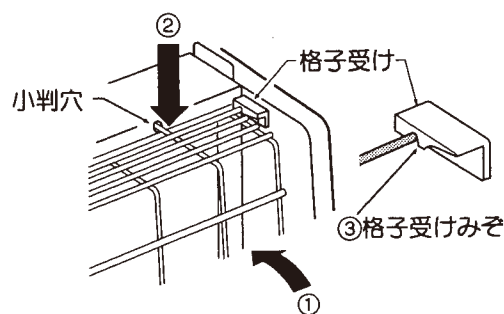
形式
FG-7E(α-10)
FG-1E(α-15, α-30)



保護格子・虫受け皿の取り付けは

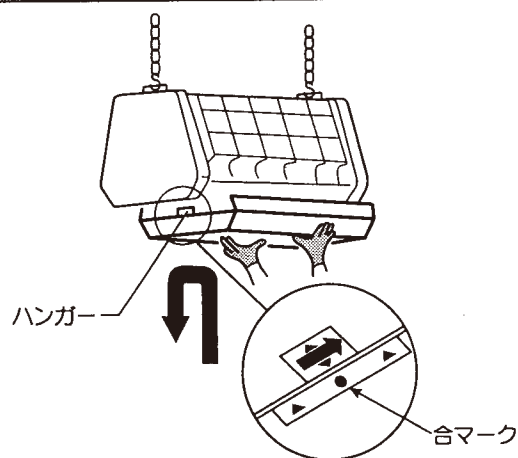
お手入れが終わったら保護格子・虫受け皿は必ず元通りに取りつけてください。

● 保護格子の取り付け



- ①保護格子を閉める。
- ②保護格子上部差し込み部を軽く押しながら本体上部の小判穴に差し込む。
- ③保護格子上部の両端を押しして格子受けのみぞに差し込む。

● 虫受け皿の取り付け



- ①虫受け皿を持ち上げハンガー部をサイドパネルの引っ掛け部にかける。
- ②サイドパネルと虫受け皿の合マークが合うところまで虫受け皿をスライドさせる。

ご注意

- ❗ 虫受け皿は確実に取りつけてください。取り付けが不完全な場合、落下などによりけがの原因となります。

5 「故障かな?」と思ったら

修理、サービスをお申し付けになる前に、次のことをお調べください。

状況	点検してください	処置
スイッチを入れても捕虫ランプがつかない	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグが抜けていませんか? ● プレーカーが切れていませんか? ● 停電ではありませんか? ● 捕虫ランプの電極部が黒くなっていませんか? ● スwitchを入れたときグロースタータが点滅しますか? 	<ul style="list-style-type: none"> ● 差し込む。 ● プレーカーを入れる。 ● 回復を待つ。 ● 交換する。 ● 交換する。
スイッチを入れても赤色ランプがつかない。 (高電圧が出ない)	<ul style="list-style-type: none"> ● 保護格子は確実に装着されていますか? ● 虫受け皿は確実に装着されていますか? 	<ul style="list-style-type: none"> ● 確実に取りつけてください。(7ページの保護格子・虫受け皿の取り付けはをご覧ください。)

以上のことをお調べになり、それでも具合の悪いときは電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、販売店にご相談ください。

6 アフターサービス

電撃殺虫器のアフターサービスはお買い求めの販売店へお申し付けください。

1. 保証書 (取扱説明書の10ページが保証書になっております。)
 - 保証書は必ず「販売店名・お買い上げ日」などの記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき保証書内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間 お買い上げの日から1年間です。

- 保証書を紛失されると無料修理期間中であっても修理費をいただく場合がありますので大切に保管してください。
2. 修理を依頼される時
 - 保証期間中は保証書の規定に従ってお買い求め先がさせていただきます。
 - 保証期間が過ぎているときはお買い上げの販売店へご依頼ください。修理により使用できる製品については、ご要望により有料で修理させていただきます。

◇アフターサービスをお申し付けの際は次のことをお知らせください。

- (1) 製品名：電撃殺虫器
- (2) 型式：α-10, α-15, α-30
- (3) 故障又は異常の内容(できるだけ詳しく)
- (4) ご住所、ご氏名、電話番号、道順
- (5) 訪問ご希望日